

特集

不整脈診療

一ずっと疑問・まだ疑問

企画：村川裕二（帝京大学医学部附属溝口病院第4内科）

I. 不整脈診療のベーシック

心房細動のトライアル：「絶対の3つ」と「大事な7つ」

高橋 尚彦

短い心房細動は予後に影響しないのか

蜂谷 仁

心不全と心房細動と β 遮断薬

小川 正浩

AF-CHF からわかること

関口 幸夫

心拍数が安定した心房粗動はそのままでもいいのか

二宮 雄一

心室不整脈のトライアル：「絶対の3つ」と「大事な7つ」

吉岡 公一郎

ペースメーカはなにが新しかったのか

三橋 武司

AED は役に立っているか

三田村 秀雄

II. 抗凝固療法を考える

「低リスクの心房細動でも除細動前に抗凝固療法」は合理的か？

奥山 裕司

CHA2DS2-VASc スコアだけでは決められない

加藤 律史

DOAC はどれも同じか

小谷 英太郎

III. 心室性不整脈

心室期外収縮が右室流出路起源か左室抽出路起源かを区別する理由

神田 茂孝

ベラパミル感受性心室頻拍は奥深い

野上 昭彦

Brugada 型心電図に出会ったら

小島 敏弥

一次予防としての植込み型除細動器

畔上 幸司

IV. 抗不整脈薬のヒント

夜間好発の心房細動に抗コリン作用を持つ抗不整脈薬を使う根拠はあるか

小松 隆

I c 群抗不整脈薬の昨日と今日

住吉 正孝

ランジオロールを使う

小林 茂樹

V. 心房細動アブレーションの展望

テクニカルな面から見た心房細動のカテーテル・アブレーション

慶田 毅彦

アウトカムから見た心房細動のカテーテル・アブレーション

深水 誠二

AF アブレーション後に抗凝固薬から逃れられるか

山内 康照